

第9回秋田市地域公共交通協議会バス路線再生分科会 議事要旨

開催の日時 平成31年1月24日(木) 午後2時から2時30分まで

開催の場所 秋田市役所 正庁

委員の定数 23名

出席委員 19名(うち代理出席5名)

会議内容 ・協議
(1) 秋田市マイタウン・バス笹岡線の延伸等について

1 開会

2 会長あいさつ

司 会 これより、次第3の「協議」に入る。分科会設置規約第3条第2項の規定により、議事の進行は会長にお願いする。

3 協議

会 長 協議1「秋田市マイタウン・バス笹岡線の延伸等について」を、事務局から説明願う。

事務局 (資料に沿って説明)

会 長 質問等はないか。

委 員 路線の延伸および運賃体系の変更について異議はないが、笹岡線の運行経路について、人口集積地である神田を起点としていることは理解できるが、現在中央交通が運行している路線バスは、多くがバイパスを通っている。路線バスとの接続を考慮し、起点をバイパスまで延伸する方が利便性が高いと考えるがどうか。

事務局 笹岡線の運行開始時は、旧道を通る路線バスが多かった。また、現状、

神田で降りる方はほとんどおらず、多くが厚生医療センターで降りる。今年度から、マイタウン・バス利用者を対象に車内アンケートを実施しており、そこで要望があれば検討することとしているが、現在のところ延伸についての要望はない。

委 員

利用者が要望すれば検討してもらえる、ということが周知されていない気がするが、要望があれば検討していただけるということで理解した。

今後、泉・外旭川新駅（仮称）の開業も控えていることから、利便性向上のため、要望があった際は検討していただきたい。

委 員

普段公共交通を利用する機会がないため確認だが、笹岡線の起点は外旭川小学校の前という理解で良いか。

事 務 局

そのとおりである。

委 員

予約式とのことだが、予約状況に応じた経路で厚生医療センターまで運行するということか。

事 務 局

そのとおりである。

委 員

予約状況により運行ルートが異なるとすれば、時間の調整はどのようにしているのか。

また、別紙2で笹岡線の路線図を見ると、住宅地や作業所など、人の乗降があるとは思われない田んぼの中を運行しているように見える。さまざまな環境が時代とともに変化していく中で、もっと多くの人が利用できるような運行経路へ見直すべきではないか。

事 務 局

一つ目のご質問については、予約状況により最短ルートで運行しているが、法的に、時刻表よりも早く出発することはできないことから、時刻表に基づいた運行を行っている。

二つ目の運行経路のご意見について、笹岡線は、もともと秋田中央交通が運行していた路線バスの廃止代替として運行を開始したものであり、また、笹岡地区と乗り継ぎ拠点とを結ぶルートとしては、効率的な経路と考えている。

なお、天徳寺通りを経由するルートは、路線バスと競合するため困難

であることから、ご理解願う。

会 長 予約に応じた運行時間の調整はどのようにしているのか。

事 務 局 時刻表より先に出発としないよう調整を図っている。

委 員 例えば厚生医療センターを終点とする路線バスが交通事情等により遅れた場合、本来接続するはずのマイタウン・バスが先に出発してしまい、乗り継ぎができなかったと苦情が来ることがある。路線バスが遅れた場合は、到着を待ってマイタウン・バスを出発するという対応を検討する意向はないか。

事 務 局 その後の運行に影響のない範囲で対応可能かと思う。マイタウン・バスは路線バスとの接続が前提であることから、情報をいただければ対応を検討したい。

会 長 ほかに質問等はないか。

委員一同 なし。

会 長 では、協議1について承認してよいか。

委員一同 異議なし。

会 長 以上で協議を終了する。

4 その他

司 会 委員から何かあるか。

委員一同 なし。

司 会 事務局から何かあるか。

事 務 局 なし。

司 会

5 閉会

以上で、第9回秋田市地域公共交通協議会バス路線再生分科会を終了する。